

- 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (B) (2), 課題番号 17390532, 計 1, 302 千円.
- 5) 研究代表者 星名秀行: MMP-1 遺伝子多型 2G アリルは口腔癌発症のリスクを増加させる. 平成 18-19 年学度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 課題番号 18592171, 計 3, 500 千円.
 - 6) 研究代表者 児玉泰光: 口唇口蓋裂発生メカニズムと p53 遺伝子依存性アポトーシスの先駆的研究. 平成 18-19 年学度日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 課題番号 18791486, 計 3, 400 千円.
 - 7) 研究代表者 永田昌毅: 培養骨膜細胞と FGF2 の増殖分化誘導による歯槽骨増生法のインプラントへの応用. 平成 18-19 年学度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 課題番号 18592172, 計 3, 600 千円.

【学会賞受賞】

- 1) 平成 18 年度日本口腔科学会学会賞奨励賞.
小山貴寛, 飯田明彦, 芳澤享子, 齊藤 力, 高木律男: 凍結培養細胞を用いた培養複合口腔粘膜作製に関する基礎的研究. 第 60 回日本口腔科学会学術総会, 名古屋, 2006. 5.11-12.
- 2) 第 60 回日本口腔科学会総会優秀ポスター賞.
奈良井省太, 児玉泰光, 木南 凌, 高木律男: p53 遺伝子依存性アポトーシスは口蓋裂発生に寄与する. 第 60 回日本口腔科学会学術総会, 名古屋, 2006. 5.11-12.
- 3) 第 19 回日本顎関節学会ポスター賞受賞.
Kanazawa K, Shibata T, Takagi R, Kakudo K, Yonezu H, Kino K, Hamamoto Y. and Kubota, E.: Multicenter study on the polymorphisms of the cytokines for TMJD - A preliminary report-. 第 1 回国際顎関節学会 & 第 19 回日本顎関節学会総会, 名古屋.

摂食機能再建学分野

【論文】

- 1) Stegaroiu R, Watanabe N, Tanaka M, Ejiri S, Nomura S, Miyakawa O: Peri-implant stress analysis in simulation models with or without trabecular bone structure. *Int J Prosthodont*, 19: 40-42, 2006.
- 2) Hayashi Y, Kobayashi H, Yamada Y, Miyakawa O, Tsujimoto K: Effects of heat treatment on fatigue strength of occlusal rests cast with Ag-Pd-Cu-Au alloy. *Prosthodont Res Pract*, 5: 195-202, 2006.
- 3) Ejiri S, Toyooka E, Tanaka M, Anwar RB,

- Kohno S: Histological and histomorphometrical changes in rat alveolar bone following antagonistic tooth extraction and/or ovariectomy. *Arch Oral Biol*, 51: 941-950, 2006.
- 4) Binte Anwar R, Tanaka M, Kohno S, Ikegame M, Watanabe N, Nowazesh Ali M, Ejiri S: Relationship between porotic changes in alveolar bone and spinal osteoporosis. *J Dent Res*, 86: 52-57, 2007.
 - 5) 本間 済, 河野正司, 櫻井直樹, 小林 博: 煎餅の咀嚼回数を指標とした咀嚼能力評価法による義歯装着効果の評価. *日本補綴歯科学会雑誌*, 50: 219-227, 2006.

【著書】

- 1) 小林 博 (分担): パーシャルデンチャーテクニク (野首孝祠 他編). 79-84, 180 頁, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2006.

【商業誌】

- 1) 田中みか子, 江尻貞一, 渡邊直子: エストロゲン欠乏による歯槽骨骨梁構造および固有歯槽骨の脆弱化に関する基礎的検討. *Osteoporos Jpn*, 14(4): 674-678 頁, 2006.
- 2) 伊藤圭一, 野村章子, 山田一穂: silicone model system によるスタディーモデルと個人トレーの製作. *歯科技工*, 14(4): 488-497 頁, 2006.

【研究成果報告書】

- 1) 田中みか子, 河野正司, 江尻貞一, 中島貴子, 澤田宏二: 全身的骨粗鬆症と歯槽骨骨梁構造変化との関連性 - サル顎骨を用いた基礎的研究からヒト顎骨における検証へ -. 平成 16-18 年度日本学術振興会研究費補助金研究, 基盤研究 (C) (2) (継続) 課題番号 16591938, 2006.
- 2) 江尻貞一, 田中みか子, 河野正司, 小林 博, 山田一穂, 小笠原正卓: インプラント植立予後推定のためのヒト歯槽骨の組織形態計測データベース構築の試み. 平成 17-18 年度科学研究費補助金, 萌芽研究 課題番号 17659608, 2006.
- 4) 櫻井直樹, 河野正司, 林 孝文, 鈴木一郎, 八木 稔, 野村修一, 高木律男, 山田一尋, 小林 博, 西山秀昌, 加藤一誠, 野村章子, 丸山 満, 飛田 滋, 本間 済, 寺田員人, 荒井良明, 星名秀行, 井上 誠, 福島正義, 田口 洋, 豊里 晃: ネットワークを活用した顎関節症, 咀嚼・嚥下障害患者の総合的診断支援システム構築. 平成 16-19 年度日本学術振興会研究費補助金研究, 基盤研究 (B) (2) (継続) 課題番

- 号 16390552, 2006.
- 5) 細貝暁子: 顎関節症者の下顎頭骨形態変化の発症機構を下顎運動論と咬合論から解明する. 平成17-19年度科学研究費補助金, 若手研究B(新規)課題番号17791382, 2006.
 - 6) 山田一尋, 斎藤 功, 小林 博, 細貝暁子: 骨格性下顎骨偏位症の下顎運動に随伴する頭部運動, 身体動揺と全身機能の関連の解明. 平成16-18年度科学研究補助金, 基盤研究(C)課題番号17592134, 2006.
 - 7) 五十嵐順正, 野首孝祠, 河野正司, 大山喬史, 赤川安正, 石上友彦, 山下秀一郎: 欠損歯列における補綴介入および「短縮歯列」処置に関するマルチセンター・リサーチ. 平成18年度科学研究補助金, 基盤研究(A)(1)課題番号16209058, 2006.
- 【講演・シンポジウム】**
- 1) 櫻井直樹: 遊離端補綴を再考する. 平成18年度新潟大学歯学部同窓会福島県支部セミナー, 福島, 2006.9.2, 2006.
 - 2) 小林 博: 咬合と生体機能－エビデンスを求めて－. 第16回日本全身咬合学会シンポジウム, 千葉, 2006.11.19, 第16回日本全身咬合学会学術大会プログラム・抄録集: 26-27, 2006.
- 【学会発表】**
- 1) R.B. Anwar, Tanaka M, Kohno S, Ikegame M, Watanabe N, M.N. Ali, Ejiri S: Relationship between porotic changes of alveolar bone and spinal osteoporosis. The 84th general session & exhibition of the international association of dental research, Brisbane, Australia, 2006.6.28, Program: 50, 2006.
 - 2) Tanaka M, R.B. Anwar, M.N. Ali, Kai A, Watanabe N, Kohno S, Ejiri S: Histological identification of radiographic features in ovariectomized monkey mandibles. The 84th general session & exhibition of the international association of dental research, Brisbane, Australia, 2006.6.28, Program: 50, 2006.
 - 3) 竹内聡史, 河野正司, 細貝暁子, 小笠原正卓, 金城篤史, 甲斐朝子: 体幹の異なる測定状態変化における下顎運動に随伴する体幹動揺の同時記録. 日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 群馬, 2006.1.16, 日本補綴歯科学会関越支部プログラム・抄録集: 11, 2006.
 - 4) 田中みか子, リズワナ・ビンテ・アンワール, 河野正司, 江尻貞一: 卵巣摘出サルの下顎底皮質骨内に認められる管腔構造に冠する組織形態計測学的研究. 第4回日本歯科骨粗鬆症研究会学術大会, 名古屋, 2006.3.5, 抄録集: 43, 2006.
 - 5) 田口 明, 浅野 晃, 大塚昌彦, 中元 宗, 末井良和, 津田幹夫, 工藤美 樹, 金村直子, 田中みか子, 河奈裕正, 内藤 徹, 中川種昭, 力丸哲也, 古市保志, 関 健次, 岡野友宏, 山本松男, 稲垣幸司, 野口俊英, 谷本啓二: パノラマX線写真による骨粗鬆症スクリーニングに関する多国間国際共同研究: 観察者の診断能力について. 第4回日本歯科骨粗鬆症研究会学術大会, 名古屋, 2006.3.5, 抄録集: 38, 2006.
 - 6) 野村章子, 江川広子, 丸山 満, 伊藤圭一, 松本崇臣, 本田岳史, 山田一穂: 歯科訪問診療チームの義歯治療と口腔ケアを容易にする診療ユニットの開発. 第17回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 沖縄, 2006.6.1, 2, 老年歯科医学, 21: 235-236, 2006.
 - 7) 山田一穂, 野村章子, 伊藤圭一, 丸山 満, 松本崇臣, 本田岳史: 歯科訪問診療における総義歯治療の質を高めるチームアプローチについて. 第17回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 沖縄, 2006.6.1, 2, 老年歯科医学, 21: 236-237, 2006.
 - 8) 伊藤圭一, 野村章子, 山田一穂, 丸山 満, 松本崇臣, 本田岳史: 歯科訪問診療における無歯学の印象採得をより安全で確実にを行うための技工術式について. 第17回日本老年歯科医学会総会・学術大会, 沖縄, 2006.6.1, 2, 老年歯科医学, 21: 237, 2006.
 - 9) R.B. Anwar, Tanaka M, Kohno S, Kobayashi H, Watanabe N, M.N. Ali, Ejiri S: Relationship between microstructural changes of alveolar bone and spinal osteoporosis. 平成18年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 2006.7.8, プログラム: 15, 2006.
 - 10) 竹内聡史, 河野正司, 細貝暁子, 金城篤史, 甲斐朝子: 下顎タッピング運動に随伴する体幹動揺の出現様相について. 第115回日本補綴歯科学会学術大会, 札幌, 2006.7.8, 9, 補綴誌, 50(115回特別号): 223, 2006.
 - 11) Hoshina H, Nagata M, Takagi R, Hashimoto A, Sato T, Taguchi Y, Sakurai N, Fujii N, Arai Y, Nakadate M, Kubota T, Uoshima K: Functional reconstruction of mandible by fibula or iliac bone and ITI implant-supported denture; Report of four cases. Japanese ITI Symposium 2006, Osaka, 2006.7.15-17.
 - 12) Sakurai N, Kohno S, Hayashi T, Nishiyama H, Takagi R, Yamada K, Nomura S, Arai Y, Terada K, Miyajima H, Kato K, Hosogai A,

Ajima H, Ii N: A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. The 1st international and the 19th Annual Meeting of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint, Nagoya, 2006.7.19-21, Program and Abstracts : 125, 2006.

- 13) 安島久雄, 荒井良明, 寺田員人, 高木律男, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由紀子, 櫻井直樹, 井伊直子: 新潟大学医歯学総合病院顎関節治療班における顎関節症への対応. 第1回国際顎関節学会ならびに第19回日本顎関節学会総会・学術大会, 名古屋, 2006. 7.19-21, プログラム・抄録集: 253, 2006.
- 14) 江尻貞一, 田中みか子, 渡辺直子, 山田一穂, 池亀美華: Bisphosphonate 投与サル顎骨の骨細胞死に関する形態計測学的研究. 第48回歯科基礎医学会学術大会ならびに総会, 鶴見, 2006. 7.21-23, J Oral Biosciences, 48 (supplement) : 162, 2006.
- 15) 江尻貞一, 田中みか子, 渡辺直子, 山田一穂, 池亀美華: Bisphosphonate に起因する顎骨壊死についての基礎的検討. 第26回日本骨形態計測学会, 新潟, 2006. 7.27-29, 日骨形態誌, 16 : 121, 2006.
- 16) 田口裕哉, 星名秀行, 荒井良明, 小林正治, 藤井規孝, 櫻井直樹, 久保田健彦, 田中 裕, 中館正芳, 高木律男, 斉藤 力, 魚島勝美: 新潟大学医歯学総合病院における高度先進医療としてのインプラント義歯. 第36回日本口腔インプラント学会学術大会, 新潟, 2006. 9.15-17, プログラム・抄録集: 219, 2006.
- 17) 藤井芳仁, 河野正司, 林 豊彦, 竹内聡史, 小林博: 上下の下顎位測定装置における磁気センサーの応用. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟大学, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 5, 2006.
- 18) 田島 卓, 河野正司, 細貝暁子, 金城篤史, 藤井芳仁, 小林 博: ガム咀嚼時における作業側下顎運動の分析. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 30, 2006.
- 19) 金城篤史, 河野正司, 細貝暁子, 小笠原正卓, 竹内聡史, 甲斐朝子, 小林 博: 下顎運動に伴う頭部運動と体幹動揺の同時記録. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌抄録集: 32, 2006.

【その他】

- 1) 澤田宏二: 義歯咬合採得のポイント. 平成18年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟大学歯学部, 2006. 6.14, 2006.
- 2) 澤田宏二: 義歯設計の押さえどころ. 平成18年度歯科臨床研修医セミナー, 新潟大学歯学部, 2007.

2.7, 2007.

- 3) 澤田宏二: 義歯についていろいろ. 平成18年度歯科臨床看護師研修セミナー, 新潟大学歯学部, 2007. 2.19, 2007.

加齢歯科補綴学分野

【論文】

- 1) Nasu M, Ito M, Ishida Y, Numa N, Komaru K, Nomura S, Oda K: Aberrant interchain disulfide bridge of tissue-nonspecific alkaline phosphatase with an Arg433 → Cys substitution associated with severe hypophosphatasia. the FEBS Journal, 273 : 5612-5624, 2006.
- 2) Kawagishi E, Nakakura-Ohshima K, Nomura S, Ohshima H.: Pulpal responses to cavity preparation in aged rat molars. Cell Tissue Res , 326: 111-122, 2006.
- 3) Stegaroiu R, Watanabe N, Tanaka M, Ejiri S, Nomura S, Miyakawa O: Peri-implant stress analysis in simulation models with or without trabecular bone structure. Int J Prosthodont, 19:40-42, 2006.
- 4) Okada A, Honma M, Nomura S, Yamada Y: Oral behavior from food intake until terminal swallow. Physiology & Behavior, 90: 172-178, 2007.
- 5) 川岸恵理子, 野村修一: 最近のトピックス: 高齢ラット臼歯窩洞形成後の歯髄反応. 新潟歯学会雑誌 36 : 61-64, 2006.

【著書】

- 1) 野村修一: 要介護者の『食べる』を支える地域連携システム. ブックレット新潟大学『食べる』介護編(山田好秋, 野田 忠 他編), 26-31頁, 新潟日報事業社, 新潟, 2006. 9.21.

【商業誌】

- 1) 野村修一, 大内章嗣, 豊里 晃, 伊藤加代子, 田巻元子, 石上和男, 片山 修, 河内 博, 河野正司: 要介護者口腔ケア・歯科治療クリニカルパス(地域パス)の開発(上). 日本歯科評論 66(5):167-176頁, 2006.
- 2) 野村修一, 大内章嗣, 豊里 晃, 伊藤加代子, 田巻元子, 石上和男, 片山 修, 河内 博, 河野正司: 要介護者口腔ケア・歯科治療クリニカルパス(地域パス)の開発(下). 日本歯科評論 66(6):159-168頁, 2006.
- 3) 野村修一, 大内章嗣, 伊藤加代子: 要介護高齢者の口腔機能を支える地域連携口腔ケア・クリニカル